



センターニュースをお読みの皆様へ

「愛」と「笑い」

「愛はすべてをおおう」小林提樹先生の座右の銘であるこの言葉を、最近よく考えます。聖書には、「無償の愛」という言葉があります。親は、子どもがどんなになっても何とかしようと必死になります。それは見返りを求めない「無償の愛」です。そのような愛で世の中をおおうことが、幸せにつながるという解釈を

していました。しかし最近、私の解釈は違います。不登校や家で暴れる子どもたち、疲弊する家族を診ていると、とにかく笑って帰ってほしい。その思いからマジックや赤鼻をつけたりします。子どもや家族が笑ってくれると診察室に温かい風が吹きます。

私にとって、「愛」は「笑い」です。そんな思いで笑って歩いていきたいと思えます。



統括副院長
小沢 浩

入所

還暦・古希のお祝い

11月20日(水)の午後、厚生棟研修室を会場にして「還暦・古希のお祝い」を開催しました。今回は、還暦5名・古希4名でした。お祝いのミニコンサートとして、読売日本交響楽団・弦楽四重奏を参加者全員で鑑賞しました。素敵な演奏の後、9名の利用者様にお祝いの言葉と花束が贈られました。会場の様子は、ライブ中継で各病棟に届けられました。
(編集委員 高橋 節夫)



デイケアセンター

成人・新年を祝う会

福

1月23日(木)、デイケアセンターの成人・新年を祝う会が開催されました。午前は、新成人2名の利用者様を全員でお祝いしました。お二人とも素敵な装いで記念写真を撮りました。午後の新年を祝う会では、

「風瑠さ登」様による日本の民族舞踊を楽しく鑑賞しました。演舞「令和～太鼓と日本の舞～」に、会場内も大いに盛り上がりました。

(編集委員 高橋 節夫)



第29回

ぱらあーと多摩市障がい者美術作品展

12月8日(日)～15日(日)の期間、パルテノン多摩市民ぎやらりーにて「第29回ぱらあーと多摩市障がい者美術作品展」が開催されました。当センターからは、1病棟・3病棟・ほっとステーションから利用者様の手作り作品を出品しました。

以下、作品名を紹介します。

1病棟

合同作品「壁飾り・島田のヤギさん」..... A

3病棟

合同作品「壁飾り・秋の味覚」..... B

合同作品「壁飾り・クリスマスツリー」..... C

合同作品「壁飾り・CAPPのワンちゃんたち」..... D

ほっとステーション

陶芸グループ「みんなのコップ」..... E

和紙グループ「和紙カード各種」..... F

木工グループ「コースターと名前プレート」.. G

今年も来場者数は1,000名を超えました。多摩市内の多数の障がい者施設からの出品、在宅の障がい者個人の方からの出品、特別支援学校からの出品など個性豊かで温かみのある作品が展示されました。

(編集委員 高橋 節夫)



寄付・寄贈のご報告

ご寄付

今年も、株式会社プリンセススクエア様主催のクリスマスパーティーへ招待いただき、河理事長、木実谷院長、森久保事務部長が出席しました。総額8,450,000円ものご寄付とともに、島田療育センターについて、多くの方へご紹介いただけることを深く感謝致します。



島田療育センター
見学の様子を発表

島田療育センターへ届けられる毎年の
ご厚意に深く感謝申し上げます

ご寄贈

12月14日(土)に病棟で行われたクリスマス会にて、島田療育センターを守る会様より、利用者様にはル・ジャルダン・ブルーのクリスマスムースを、職員には、ぐりんぴーす工房のクリスマスクッキーを頂きました。みんなで楽しいクリスマス会を過ごすことができました。



日野市立旭が丘小学校の皆様による 合唱団コンサート

11月10日(日)の午後、厚生棟にて小学生(3年生～6年生)40名の合唱団コンサートが開催されました。会場に集まった利用者様と職員は、小学生の楽しい歌声に笑顔と手拍子で応えました。アンコールを2曲も歌っていただきました。

プログラム

手のひらを太陽に / なごり雪 /
日本の歌メドレー / 川の流れるように /
銀河鉄道 999 / ふるさと

(編集委員 高橋 節夫)



多摩市立南鶴牧小学校の皆様による 合唱団コンサート

12月1日(日)の午後、厚生棟にて小学生40名による合唱団コンサートが開催されました。顧問の先生と生徒の皆さんの明るい笑顔と歌声に会場内の利用者様も大いに盛り上がりました。

プログラム

モグモグモグラ / うさたのおにぎりやさん /
心のノート / 未確認飛行物体 / 四季メドレー /
ホールニューワールド / ほらね / GIFT /
どこまでも / 小さな世界

(編集委員 高橋 節夫)



シルベスタ・ベル・クワイアの皆様による トーンチャイム・コンサート

12月10日(火)の午後、厚生棟にて毎年恒例のトーンチャイム・コンサートを開催しました。今年も「シルベスタ・ベル・クワイア」の皆さんが、温かい雰囲気の色を披露してくれました。今回は、フルートの方も1名加わりました。

プログラム

もろ人声あげ / 遠い空から / 鐘のキャロル /
神のお子のイエス様は / 聖き夜(含・フルート) /
きよしこの夜

(編集委員 高橋節夫)



第8回 島田療育センター集談会

11月25日(月)、第8回島田療育センター集談会を開催しました。口演発表は各部署の取り組みや学会で発表した演題、多職種との連携による事例など4題が発表されました。ポスター発表では研修の参加報告や部署の業務紹介、調査報告など7題が発表され、翌日から1週間食堂に掲示しました。より多くの方に取り組みを知っていただく機会になったと思います。今後も様々な発表・共有の場として活用されるよう開催を続けていきたいと思っています。

(集談会運営委員 神田 水太)



管理職向け

段取り研修を実施

12月11日(水)に、主任以上を対象とした段取り研修(マネジメント研修)を行いました。外部講師を招いて行った研修は、管理職の置かれている立場や、指導・教育のポイント、業務推進・改善に関する考え方についてという内容でした。講義だけでなく、自身で考えをまとめディスカッションする時間もあり、理解を深めることができました。

3時間という長時間の研修でしたが、出席した36名の職員は集中して取り組んでいる様子でした。実践に使える内容も多く、現場で活用されることが期待されます。
(学術研究・研修部 岸水 美知恵)



全職員対象

個人情報保護研修を実施

12月23日(月)、厚生棟研修室にて2019年度個人情報保護研修が行われました。『「個人情報」意識を高めよう』と題して、啓発ビデオを見た後に個人情報保護推進委員の駒場科長よりポイントを解説し、島田での事例や取組みを紹介しました。職場外で個人名を出して仕事の話をしてしまう、個人のUSBメモリを職場のパソコンで使用してしまうなど、軽い気持ちやついうっかりの行為が、利用者様・職員の個人情報の漏えいや円滑な業務遂行の妨げになることを学びました。職員ひとりひとりが個人情報を取り扱っていることの

自覚を持ち、ルールを理解し遵守していかなければ、と改めて感じました。
今回は研修時間が30分間で業務の都合がつきやすかったこともあったからか、当日100名以上の職員が参加しました。受講出来なかった職員のため、年が明けて1月に6回の研修補講を行いました。
(個人情報保護推進委員 宮田 雅美)



おしらせコーナー

食べる機能の発達について
上手に食べられるために



日時	2020年2月7日(金) 10:00~11:30		
対象	保護者	定員	20名
会場	パルテノン多摩	費用	無料

お問い合わせは島田療育センター支援部
TEL 042-374-2101 またはホームページをご参照ください。

shot!

ひと息



分教室生徒作品



療育部室前：紙のクラフト作品

実習生受入状況

2019年12月~2020年1月

種別	人数	種別	人数
看護師	74名	心理士	7名
作業療法士	1名		

※介護等体験実習の数は含みません

